カットスクリュー・Ⅲ　取扱説明書

※ご使用前に必ずお読みください。

用　途

■M12のアンカーボルトや羽子板ボルト等のネジ山を利用しインパクトレンチで
締め付け材面とフラットに仕上げる金物です。

特　長

■M12用の座金とナットを一体化しました。
■専用ビット（別売品）又は付属の簡易ビットを使用しインパクトレンチで
締め付け作業をすることで座金が木材を削り込み材面とフラットに仕上がります。
■木材の断面欠損を最小限に抑えることができるので、木材の強度維持にも役立ちます。

カットスクリュー・Ⅲ許容めり込み耐力

ベイマツ類	ヒノキ類	スギ類
9.60kN	8.32kN	6.40kN

※「国土交通省 告示1024号第1の1のイ」又は「木造軸組工法住宅の許容応力度設計（2008年版）」により算出。
※Zマーク表示金物の40角座金と比較試験を行い、同等以上の耐力確認済み。（上記の表は40角座金の耐力数値です。）

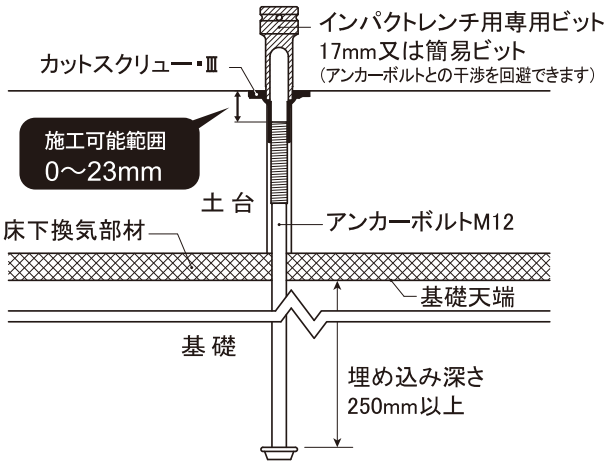
接 合 具

■締め付けには、弊社別売の専用ビット（四角ドライブ12.7mm角または19mm角）を使用してください。
専用ビットがない場合は、同梱の簡易ビットをご利用ください。（簡易ビットは50個入り小袋に1個入っています。）

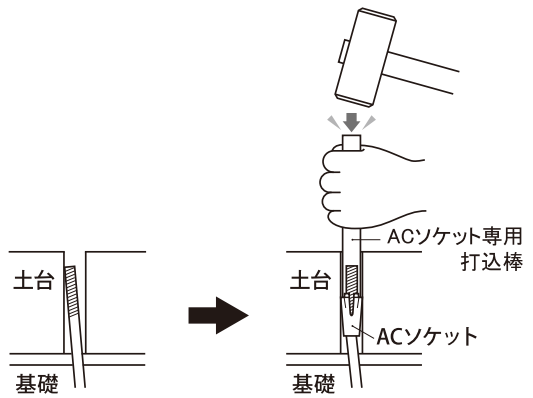
施工方法

① 予めアンカーボルトは、 土台天端より 0～マイナス 23mm （施工可能範囲） になるように埋め込んでください。
② 使用部木材のボルト穴は、φ18～φ21であけてください。
③ 本体を最初は手で廻して取り付けます。
④ 専用ビット（別売品）をインパクトレンチの四角ドライブに取り付けます。
（専用ビットがない場合は、M12ナット締付け用ソケット（別売品）を簡易ビットに取り付けて下さい。）
⑤ インパクトレンチを本体の面に対して垂直に押しながらフラットになるまで廻してください。

ハンマー等でネジを叩いたりしますとネジがつぶれ施工できなくなりますのでご注意ください。



アンカーボルトが土台穴の端に寄りすぎてネジ山にかからない場合、 弊社別売の AC ソケット （アンカーボルト位置矯正具） をご利用頂くと便利です。



注意事項

■ 本体と専用ビットの溝（凹凸）を確実に設置してください。
■ 締付け用のインパクトレンチは、締付トルク294N・m（3,000kgf・cm）を推奨いたします。
■ アンカーボルトはネジ側先端が土台天端の0～マイナス23mmの間に収まるように施工してください。
■ 専用ビット、M12ナット締付け用ソケット、ACソケット、打込棒は別売品です。
■ 締め付け直後は本体が熱を持ちますので触れないようにしてください。
■ ケガに注意!!　手袋を着用するなど金物の切断面に注意して作業をしてください。
■ 軍手や手袋などをはめ、さらに保護メガネを装着し、怪我のないようにしてください。
■ 金物は所定の位置に取付けてください。
■ 接合・締付け工具類は、適切なものをご使用ください。
■ 現場で防腐・防蟻処理他、薬剤を使用する場合は、金物に薬剤が付着しないように注意してください。金物本体や表面処理が著しく劣化する場合があります。
■ 放り投げたりハンマーで叩く等、乱暴に取扱うと破損や変形する恐れがあります。
■ 目的用途以外には使用しないでください。

K20140801A

KANESHIN 株式会社カネシン

本　　社 / 〒124-0022 東京都葛飾区奥戸4-19-12
Tel. 03-3696-6781　Fax. 03-3696-6770

技術的なご相談は　カネシンCSセンター
Tel. 03-5671-1077